



コンテキスト属性記述子のサポート

コンテキスト属性記述子は、終端ではなくコンテキスト上で使用される H.248 機能です。コンテキスト全体に適用されるプロパティ（パッケージで定義）を指定します。リソースが使用可能な場合、DBE はプライオリティおよび緊急性のインジケータに関係なく、あらゆる Megaco 要求を到着順に処理します。コンテキスト属性記述子機能を使用するのは、リソースが限られていて、使用可能なフローがないためにプライオリティまたは緊急性の高いコールを処理できない場合です。このような場合、プライオリティの低い既存コールは切断され、コンテキスト属性のプライオリティが高いコールが優先されます。

プライオリティおよび緊急インジケータは、どのコールに転送リソースを与えるかを決定する目的で、MPF スタブでも使用できます。Add、Modify、Subtract、および Audit 動作は、現在のコール処理と同じです。Emergency（緊急）コンテキスト属性でマーキングされたコールは、通常のコールおよびプライオリティ属性が設定されたコールより優先されます。ITU-T E.106「International Emergency Preference Scheme (IEPS) for disaster relief operations」規格に従い、他のコールのプリエンプトに IEPS トークンの存在は使用されません。現在サポートされるフラグは、PR（プライオリティ）、EG（緊急）、および EGO（緊急性オフ）です。現在のデフォルトは EGO です。



(注)

SBC は現在、Cisco CRS-1 では IEPS をサポートしません。

コンテキスト属性記述子サポートの機能履歴

| リリース | 変更内容 |
|------------|--|
| リリース 3.5.1 | Cisco XR 12000 シリーズ ルータおよび Cisco CRS-1 に、この機能が追加されました。 |

内容

このモジュールの構成は次のとおりです。

- 「コンテキスト属性記述子サポートに関する制約事項」(P.SBC-390)
- 「コンテキスト属性記述子のサポートに関する情報」(P.SBC-390)
- 「その他の関連資料」(P.SBC-392)

コンテキスト属性記述子サポートに関する制約事項

- IEPS 機能がオンの場合（現在のデフォルトはオフ）、IEPS が Priority コンテキスト属性に優先します。IEPS プロパティが設定されたコールは、すべて等しいプライオリティと見なされ、それ以上のプライオリティ処理は行われません。
- IEPS プロパティを H.248.1 v2 または v1 アソシエーションを介して使用することはできません。ただし、IEPS トークンのあるコールは、バージョンに関係なく受け付けられて処理されます。
- 緊急トークンのあるコールは、H.248.1 のバージョンに関係なく受け付けられて処理されます。
- 緊急フラグ（EGO ではなく EG）を使用すると、EG が設定されたコンテキストのプライオリティが必ず、EGO のコンテキストより高くなります。EG コンテキスト間では同じ PR マッピングが適用されます。

コンテキスト属性記述子のサポートに関する情報

コンテキストの属性を示します。

- ContextID。コンテキストを作成すると、固有の ID 番号が割り当てられます。
- Topology Descriptor（だれが聞いて何を見るか）。コンテキストのトポロジは、コンテキスト内の終端間のメディアフローを規定します。対照的に、終端のモードプロパティ（「SendOnly」 / 「RecvOnly」）は、メディア ゲートウェイの入出力におけるメディアフローを規定します。
- Priority。コンテキストに関するプライオリティの取り扱い情報を MG に提供する目的で、コンテキストにプライオリティを使用します。MGC でもプライオリティを使用できます。その目的は、特定の状況において（たとえばリスタート）複数のコンテキストを同時に処理しなければならない場合に、MG でのトラフィック優先順位を自律的に制御し、円滑化を図ることです。プライオリティは 0（最低）～ 15（最高）です。H.248 のプライオリティ値と MG 内部プライオリティ値間のマッピングは、次のとおりです。

| H.248 のプライオリティ値 | MG 内部のプライオリティ値 |
|-----------------|----------------|
| 0 | 0 |
| 1、2 | 2 |
| 3、4、5 | 5 |
| 6、7、8 | 8 |
| 9、10 | 10 |
| 11、12 | 12 |
| 13、14、15 | 15 |

プライオリティ フラグ（PR）に関する制約事項

- PR の範囲は 0 ～ 15（0 が最低で 15 が最高のプライオリティ）です。
- PR=1 および PR=2 は同じプライオリティ レベルを共有
- PR=3、PR=4、および PR=5 は同じプライオリティ レベルを共有
- PR=6、PR=7、および PR=8 は同じプライオリティ レベルを共有
- PR=9 および PR=10 は同じプライオリティ レベルを共有

- PR=11 および PR=12 は同じプライオリティ レベルを共有
- PR=13、PR=14、および PR=15 は同じプライオリティ レベルを共有

Priority のマッピング テーブルを示します。「Call priority」は、**media-flow-stats** コマンドの出力に含まれます。PR と Call Priority 間のマッピング

- 0 Unspecified
- 1 Routine
- 2 Routine
- 3 Priority
- 4 Priority
- 5 Priority
- 6 Immediate
- 7 Immediate
- 8 Immediate
- 9 Flash
- 10 Flash
- 11 Flash_Override
- 12 Flash_Override
- 13 Critical
- 14 Critical
- 15 Critical

次に例を示します。

```
RP/0/RP0/CPU0:SBC-CRS-16(config-sbc-dbe)#do sh serv sbc crs16 dbe media-flow-s$
SBC Service "crs16"
Media Flow:
  State of Media Flow:           Allocated
  Call Established time:         Tue Aug 14 14:25:29.589 2007
  Call Priority:                 Unspecified      <===== the PR=0
  ContextID:                    1
  StreamID:                     1
  Class of service:             Voice
Side A:
  Name:                         cisco/voice/gn/0/1/0/1/ac/1
  No media timeout remaining:    0 s
  Reserved Bandwidth:           9450 (bytes/second)
  Status:                       In Service
  VRF Name:
  Local Address:                 88.116.1.101
  Local Port:                   16384
  Remote Address:               200.200.200.136
  Remote Port:                  17384
  RTP Packets Received:         0
  RTP Packets Sent:             0
  RTP Packets Discarded:        0
  RTP Data Received:            0 (bytes)
  RTP Data Sent:                0 (bytes)
  RTP Data Discarded:           0 (bytes)
  RTCP Packets Sent:            Not known
  RTCP Packets Received:        Not known
  RTCP Packets Lost:            Not known
```

```

Gm Discarded Packets:      0
DTMF Interworking:        No
Media Flowing:            No
Affected by Routing Error: No
Unexpected SrcAddr Packets: No
Billing ID:                0x0000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000
Media directions allowed:  sendrecv

Side B:
Name:                      cisco/voice/gn/0/1/0/1/bb/2
No media timeout remaining: 0 s
Reserved Bandwidth:       9450 (bytes/second)
Status:                    In Service
VRF Name:
Local Address:             88.116.1.101
Local Port:                16388
Remote Address:            200.200.200.136
Remote Port:               22384
RTP Packets Received:     0
RTP Packets Sent:         0
RTP Packets Discarded:    0
RTP Data Received:        0 (bytes)
RTP Data Sent:            0 (bytes)
RTP Data Discarded:      0 (bytes)
RTCP Packets Sent:        Not known
RTCP Packets Received:    Not known
RTCP Packets Lost:        Not known
Gm Discarded Packets:     0
DTMF Interworking:        No
Media Flowing:            No
Affected by Routing Error: No
Unexpected SrcAddr Packets: No
Billing ID:                0x0000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000
Media directions allowed:  sendrecv
    
```

- MG での優先処理ができるように、緊急コールのインジケータも提供されます。
- E.106 の機能および技法を実現できるように、IEPS コールのインジケータが提供されます。

Ia プロファイルは、次の属性をサポートする必要があります。

- 緊急インジケータ
- プライオリティ インジケータ

SBC は Ia および Cisco の両方のプロファイルについて、緊急インジケータおよび IEPS インジケータをサポートするようになりました。プライオリティ インジケータは以前から SBC でサポートされてきました。IEPS 機能は、デフォルトで OFF になります。DBE は IEPS インジケータを受け付けます。デフォルト動作では、DBE はこのインジケータを無視します。

その他の関連資料

コンテキスト属性記述子のサポートに関連する参考資料を示します。

関連資料

| 関連項目 | マニュアル タイトル |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス | 『Cisco IOS XR Master Commands List』 |

| 関連項目 | マニュアル タイトル |
|---|--|
| Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド | 『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』 |
| Cisco IOS XR ソフトウェアを使用するルータを初回に起動し設定するための情報 | 『Cisco IOS XR Getting Started Guide』 |
| Cisco IOS XR コマンド モード | 『Cisco IOS XR Command Mode Reference』 |

標準

| 標準 | タイトル |
|--|------|
| この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。 | — |

MIB

| MIB | MIB のリンク |
|-----|---|
| — | Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。 http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml |

シスコのテクニカル サポート

| 説明 | リンク |
|--|---|
| シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。 | http://www.cisco.com/en/US/support/index.html |

